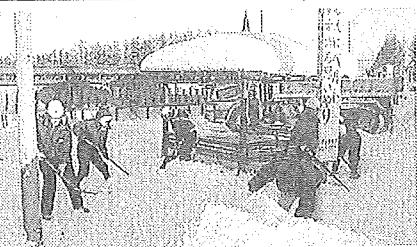


交通安全地蔵尊  
周辺を除排雪

宮坂建設工業  
(本社・帯広、富坂寿文  
社長)は20日、地域貢献

活動の一環で、市内にある新西国三十三番観世音菩薩交通安全地蔵尊周辺の除排雪をした(写真)。道道帯広空港線沿いにある地蔵尊はこの時期、雪山に隠れてドライバーから見えなくなるため、



同社は2004年から除排雪を手掛けている。この日は、社員19人がタイヤショベル1台、ダンプ4台、バックホー1台などを使って地蔵を掘り起こした。木幡彰夫土木部長は「例年より積雪が多く、大掛かりな作業となつたが、地蔵尊を見ることでドライバーに安全運転の意識を高めてもらいたい」と話していた。